

夢を目標に

青森市立油川中学校

学校だより

最終号

平成29年 3月24日

男子183名 女子161名

計344名

〒038-0058

青森市大字羽白字沢田471

担当：校長 岩田 靖

平成28年度卒業式

平成29年3月11日（土）天候にも恵まれ185名の保護者、29名の来賓の方々に見守られ、第70回 卒業証書授与式が挙行され、116名の卒業生が巣立ちました。卒業証書授与、校長式辞、PTA 会長祝辞と続き、「旅立ちの詞と歌」では在校生の葛西祐之介君の言葉に始まり在校生合唱「大切なもの」、卒業生の思い出の言葉、卒業生合唱「友～旅立ちの時」と流れ、そのあたりから卒業生の目には涙があふれ、最後の呼びかけ「卒業生 後輩へ・感謝・決意」と全校合唱「旅立ちの日に」の時にはクライマックスになりました。



写真は卒業式前日の予行の写真です。

卒業式前日には同窓会入会式、卒業記念品贈呈式が行われ、葛西清光同窓会会長からもお祝いの言葉をいただきました。



今年度の卒業記念品として長テーブル10脚をいただきました。卒業式では来賓用に活用したほか、行事、部活動の大会辞に使用されると思います。3学年保護者の皆様、ありがとうございました



祝 卒業おめでとう

3年生の皆さん、卒業おめでとう。そしてここまで育ててきた保護者の皆様おめでとうございます。

生徒一人一人が、今手にした卒業証書が中学校3年間の学びを達成した証です。中学校の3年間は短いのですが、肉体的にも精神的にも大人へのステップを踏み出した時期です。その学びの中には成功体験も、失敗体験も、あったと思います。皆同じように見える証書でも3年間のそれぞれの、喜び、楽しさ、うれしさ、悔しさ、悲しみ、苦しみなどの思い出があり、皆違う証書なのです。その経験に大きな価値があり、その経験を乗り越えたことに「おめでとう」と言いたいと思います。 <中略>

さあ、「無形の力」を身につけ、「時を守り、場を清め、礼を正す」の気持ちを持ち、「夢を目標に、目標を計画に、計画を行動に」「行動に仲間を」「仲間と感動」を経験した、油中生よ、自信を持って自分で自分の未来を創り出しなさい。（卒業式式辞の一部から）

君の前途に栄光あれ！！



今年も白鳥が北を目指すよう卒業生も
巣立っていきました。校長室の上は白鳥
の飛行ルートみたいです。



創立70年を記念して油川中同窓会様
に体育館防球ネットの一部を負担して
いただきました。ありがとうございます。

<表彰の記録>

青森市ジュニア卓球選手権大会 男子個人

第一位 鈴木 生吹喜 第二位 藤田 隼輔 第三位 鈴木 晃

女子個人

第二位 佐々木 難穂 第五位 溝江 菜々

青森市中学生有望選手強化練習会

中学男子 藤田隼輔・鈴木生吹喜・鈴木 晃

中学女子 金澤 凜・館田和華・佐々木難穂・溝江菜々

第11回 樹氷杯ジュニア空手道選手権大会 優勝 坂本 尚郁

3月26日、27日と
卓球部男子が全国中学選抜
卓球大会に出場します。
2度目の全国大会ですの
で活躍を期待します。

平成28年度教職員定期異動

<転出> ありがとうございました

職名	氏 名	担当	転任先
校長	岩田 靖	総括	筒井中学校
教頭	佐藤 明彦	英語 総括 PTA 事務	浪打中学校（昇任）
教諭	木野利恵子	音楽選抜合唱1年主任	筒井中学校
教諭	佐々木公之	数学、野球、生徒指導	浪岡中学校
講師	岡 嵩斗	保体・剣道。生徒会	筒井中学校
講師	坂本加奈子	数学。女子テニス	荒川小学校
講師	宮本 由佳	音楽、演劇、試演学級	今別中学校
総括 事務 主幹	西館 文彦	事務全般、女子卓球	定年退職

<転入> よろしくお願ひします。

職名	氏 名	担当	前任校
校長	横山 誠之	総 括	県教育庁教職員課 主任指導主事
教頭	會津 完治	音 楽	沖館中学校
教諭	長谷川 淳	数 学	三内中学校
教諭	田中 郁子	英 語	浦町中学校
教諭	荒谷 春香	数 学	筒井中学校
教諭	小林 弘和	技 術	古川中学校 再任用 他校兼務
講師	木村可奈子	音 楽	浪岡中学校
事務 主任	西館 文彦	事務全般	油川中学校 再任用

油川中学校で過ごした2年間の日々は本当におもしろかったです。よい思い出ばかりでした。

油川に誇りをもち、夢に向かって志高く頑張ることを期待します。